

# KYOTO QUANTAL CAREER FORUM 2023

主催：京都クオリアフォーラム 人材育成WG

## 第二部：博士学生を知る

参加対象

京都クオリアフォーラム参加企業・大学・関係自治体の社会人  
博士学生に関心のある大学生・大学院生

参加  
無料

### 趣旨

博士に対する期待や現状を本音で語りあい、博士学生を京都・奈良で盛り上げるため、「文部科学省技術イノベーション創出に向けた大学フェロシップ創設事業」「JST 次世代研究者挑戦的研究プログラム」に採択された6大学が連携して企画しました。

今年度は、グローバル(英語でのショートプレゼン)枠を拡大して、2日間のハイブリッド(対面+オンライン)で開催します。日本人・留学生の非母国語でのプレゼンへの積極的な挑戦を待っています。

「博士学生を知る」「共に育てる」「交流」「スキルアップ」「社会を知る」の機会として、博士後期課程の学生が自身と研究活動をPRします。優れた大学と企業が集う京都・奈良の若者が、自らの研究活動などの情報・意見交換で共鳴し、新たに世界を広げ、次の研究や行動に生かすきっかけとなることを期待します。

限られた専門家が集う学会ではないことから、研究発表が主というよりも、大学と社会がつながるマインド醸成、トランスファラブルスキル獲得のきっかけの場です。

社会人の先輩方には、現役博士学生を知る機会、共に育てる場として、積極的なご参加・アドバイスなどをよろしくお願いいたします。

博士進学に関心のある大学生の聴講も可能です。先輩博士学生を知る機会として活用ください。博士学生の発表に対して、参加者全員からインパクトのあった発表に投票いただきベストインパクト賞を決定します。賛同企業が選出する企業賞も予定します。

(予定)

PROGRAM <11/7(English)・11/8(日本語)両日同プログラム>

11:00 開会挨拶 京都工芸繊維大学 吉本 昌広 理事・副学長

//ハイブリッド// ZOOM / 京都工芸繊維学 60周年記念館

11:05 Part1 博士学生ショートプレゼン発表 (3分/5名+Q&A 20分)

※ベストインパクト賞投票

16:15 Part2 発表学生の交流会 //対面// 京都工芸繊維学 60周年記念館

16:15 交流会 グループ2巡

17:10 各賞発表 トータルコーディネーター 京都工芸繊維大学 高田 隆裕 特任教授

17:20 閉会の挨拶・全体講評

同志社大学：加治木 紳哉 准教授、中林 太美世リサーチアドミニストレーター  
コーディネーター：奈良先端科学技術大学院大学：山下 俊英 特命准教授、谷口 直也 特命助教  
京都工芸繊維大学：高田 隆裕 特任教授、諸角 恒宜 課長

2023 11/7 (Tue.)

11:00⇒17:30 英語(日本人・留学生)

11/8 (Wed.)

11:00⇒17:30 日本語(留学生・日本人)

ハイブリッド開催・参加無料(事前登録制)

プレゼン:オンライン&対面\* 交流会:対面\* \*会場:京都工芸繊維大学60周年記念館  
\*発表者(博士学生)の申し込みは所属大学にお問い合わせください。 申込締切:10/20(Fri.)  
\*申込者多数の場合は調整する場合があります。ご了承ください。



聴講参加  
(社会人、大学生)  
申込フォーム

<https://forms.gle/wXfdGGjXzjabJ1qR6>



英語ショートプレゼンのための学生向け  
ミニレクチャーも予定しています

2023

10/06 (Fri.) 15:30-17:00

10/10 (Tue.) 15:30-17:00

- 京都クオリアフォーラム参加企業：京セラ株式会社、三洋化成工業株式会社、株式会社島津製作所、株式会社SCREENホールディングス、NISSHA株式会社、株式会社堀場製作所、村田機械株式会社、株式会社村田製作所
- 京都クオリアフォーラム参加大学：京都工芸繊維大学、京都産業大学、京都府立大学、京都府立医科大学、同志社大学、奈良先端科学技術大学院大学、立命館大学

本件は、「文部科学省・科学技術イノベーション創出に向けた大学フェロシップ創設事業」「JST 次世代研究者挑戦的研究プログラム(SPRING)」参加大学がイベント事務局として連携しております。

■ 博士キャリアメッセKYOTO事務局(50音順)：京都工芸繊維大学、京都産業大学、京都府立医科大学、同志社大学、奈良先端科学技術大学院大学、立命館大学

■ お問い合わせ先：京都工芸繊維大学 学生支援・社会連携課 キャリア支援・社会連携係 Tel: 075-724-7149 / mail: doc@jim.kit.ac.jp

# ~Networking event for doctoral students with global companies and universities in Kyoto and Nara~

In this event, Doctoral students introduce themselves and their research outline in English for interacting with students and global companies in Kyoto and Nara. This is not an academic conference for specialists, so we aim to improve the “transferable skills” through exchanges with students and companies in different fields.

## KQF affiliates members



Kyoto Institute of Technology

Kyoto Sangyo Univ.

Kyoto Prefectural Univ.

Kyoto Prefectural Univ. of  
Medicine

Ritsumeikan Univ.

Doshisha Univ.

Nara Institute of Science and  
Technology



Horiba, Ltd.

Kyocera Corp.

Murata Manufacturing Co., Ltd.

Murata Machinery, Ltd.

Nissha Co., Ltd.

Sanyo Chemical Industries, Ltd.

Screen Holdings Co., Ltd.

Shimadzu Corporation

- **Nov.7(Tue.) 11:00-17:30 (in English)**
- **Nov.8(Wed.) 11:00-17:30 (in Japanese)**

### Part 1 | Short presentation by doctoral students

11:00 Opening remarks

11:05 Presentation 5 groups (Gr.)

“3 min. X 4-5 students/1 Gr. + Q&A20min.”

### Part 2 | Presenter's exchange meeting

16:15 Group meetings “2 times”

17:10 Announcement of winners

17:20 Closing remarks



◀ Application for attendance

Application for presenters:  
Ask your university's office

“Pre-online event for the English Day” WELCOME!

Choose either one. -#1 2023.10.06(Fri.) 15:30-17:00 -#2 2023.10.10(Tue.) 15:30-17:00

“Tips for Short Presentation & Scientific Communication in KQF 2023”